



老いや恥 発想一つで 笑みが咲く

必ず笑える小話を聞きたい。無理は承知で、県内の笑いのスペシャリストを訪ねた。一様に「プレッシャーのかかる依頼ですね…」と警戒されたが、NPO法人お笑い事業団ニイガタ(新潟市)の素人芸人さんらが協力してくれた。身ぶり手ぶりも入った小話の面白さを、どこまで伝えられるか不安はあるが、トップバッターはおとプラCMキャラクターでおなじみのタレント、ヤンさん(46)だ。

おおらかに 転ぶ箸にも 大笑い
楽しい気分で、レッツ スマイル!

銭湯で 視線くぎ付け その先は?!



「目の下の筋肉が盛り上がる」と自慢するヤンさん。眼科医に10万人に1人と言われたという。「でも得したことは一切ありません」

いやー、面白い鉄板の話なんてないですよ。お笑いのネタは17、18年前からやってないし。そう言わずにお願いしますと言われるとなあ。オレのは全部実話ですよ。ネタではないですからね。

サウナの常連はみんな、10分サウナに入って、外に出て、また10分サウナに入るでしょ。「ファクスさん」も10分入って、トイレに行って、またサウナに入ってきたんです。



よく行くスーパー銭湯のサウナに、「ファクスさん」と呼ばれている常連のおじさんがいるんですよ。どうしてそう呼ばれているのか気になって、ある日、別のおじさんに聞いてみたんですね。

そしたら、お尻にめっちゃ長いトイレトペーパーを付けてた。「あんた、尻に紙が付いてるよ」と教えてあげたら、「おー、ファクスきた」と。とんちのきいたおじさんでしょ。それからファクスさんになったそうです。

どうですか。まだ聞きたい? オレの話は、小さい扱いでいいですよ。

タレント・ヤンさん

モットーは 笑った者勝ち 堂々と



おこしやす ことさん

私のモットーは「笑う顔には福生たる」です。ネタを披露するときも、お客さんよりも先に笑っちゃうの。そこがダメだと言われます。家では主人も息子もシラッととして乗りが悪いけど、屈しないで前を向いてますよ。



つい最近、新幹線で雑誌を読んでいて驚いたのよ。「冬のオスメス弁当」って。サケなの、白子なの、イクラなの。

新潟日報を読んでも驚いたわ。「イチオシ! よなよなクラブ」って。夜な夜な何をするんだろう。別の日は「女性ためいきクラブ」ね。「47クラブ」と「女性のためのいきいきクラブ」だったわ、笑っちゃうでしょ。

この前は「失う」が「笑う」に見えました。老眼のせいかしら。でもね、年を取ったと思わずに、そんな自分が面白いんです。

